

大議第47号
令和6年8月20日

大井町長

小田 眞一 様

大井町議会議長

田村 俊二

令和6年度 議会報告会・意見交換会「ぎかいC a f e」の結果について

議会では、大井町議会基本条例に基づき、開かれた議会、町民のみなさまとともに歩む議会を目指して、令和6年6月18日から20日までの間、生涯学習センターホワイエ及びヤオマサあしがらモール店にて「ぎかいC a f e」と称して、議会報告会・意見交換会を開催しました。

昨年に引き続き、リラックスした雰囲気の中で、参加者と意見が交換しやすくなるよう、ワールドカフェ方式を採用しました。その結果、3日間で33人の町民の方々に参加をいただき、町政に関する様々な御意見・御要望を受けましたので、その概要を情報として提供します。

つきましては、次の事項を御参考のうえ、今後の町政運営に取り組まれますようお願い申し上げます。

1 地域公共交通について

- (1) おおいゆめバスは、西大井地区の住民にとっては不便であるため、行き先（栢山駅など）や便数などの見直しをして欲しい。また、ルートによって、目的地まで1時間かかる場合があるため、ショートカットしたコースがあると良い。

- (2) 桜の開花時期に、町内から「ゆめの里」に行くバスを運行して欲しい。

2 社会基盤・安全対策について

- (1) 都市計画道路金子開成和田河原線に係る沿道の整備（開発）をしっかりと行なって欲しい。また、工事の進捗状況は、周辺住民だけでなく町内に広く周知して欲しい。
- (3) 道路の路面標示が薄くなり分りづらい。特に交差点が危険であるため、通学路を優先して改善して欲しい。
- (4) 防災対策については、自助の備えを町民に周知して欲しい。

4 健康・福祉について

児童コミュニティクラブについて、月に10日ほどしか利用していないが、満額徴収されている。また、長期休暇中は、保護者の夏休みもあり、利用日数が少ない人もいるので、料金形態(日割りなど)を見直して欲しい。

5 協働について

- (1) 自治会長の業務量が多い。なり手不足解消のため、業務内容に町が行なうものが含まれていないかを検証して欲しい。
- (2) 自治会では、町からの配布物が多く、町の出先機関化しているため、配布物の削減をして欲しい。

6 観光について

- (1) 菖蒲園やひょうたん池の整備をもっとすべき
- (2) ひょうたん娘に、もっと町のPR活動をしてもらったら良いのでは。また活動状況が伝わってこない。

7 教育・文化について

- (1) 相和小学校の将来については、早期に、町民を含め議論を始めた方が

良い。また、学区外からの通学児童の交通手段の確保や特色を全町に PR する必要がある。

- (2) 現在、相和小学校の今後を議論している内容が非公開だが、経過が知りたい。
- (3) 中学校の制服変更の際、キュロットタイプの検討はなかったのか。
- (4) 生涯学習センターのホール使用時には、駐車場の利用がしづらい。町外の方の駐車場利用を有料にしてはどうか。
- (5) スポーツ振興にもっと注力することで、世代間交流を活発にできるのではないかと。例えば、ペタンクのような誰にでも親しめるスポーツをもっと広げるべきで、学校行事などでも採用してはどうか。